

平成26年度 第4回美術館セミナー
ワークショップ「描いた絵を立体にしよう！」
講師：西成田洋子氏（造形作家）

- 1 日時 平成26年12月7日（日） 午後1時30分～午後4時30分まで
- 2 場所 茨城県近代美術館 講座室，企画展示室
- 3 参加者 県内の小・中・高等学校の教員，一般
- 4 活動内容
13:00～13:30 受付（地階講座室前）
13:30～13:35 日程の説明
13:35～14:30 ワークショップ「描いた絵を立体にしよう！」①
講師：西成田洋子氏（造形作家）

企画展「ワカラナイ ノ ススメ II」に作品を出品している西成田洋子氏によるワークショップ。四つ切りの画用紙に自分の好きな画材を用いて自由に色をつけた。（画材：クレヨン，クーピー，絵の具，ソフトパステル，水性マーカー等）講師の「何かを描こうとするのではなく，思いを色や形に描く。」というアドアイスから，参加者は，それぞれ描くことを楽しんでいった。画用紙をくしゃくしゃにしたり，こすったりする等工夫しながら描いていた。ソフトパステルを使用している参加者が多く，「淡い色合いがいい。」という感想が寄せられた。



14:30～15:30 作品鑑賞会「たちどまって見よう」&アーティストトーク

作品を乾かしている間，企画展示室に移動し，作品鑑賞会「たちどまって見よう」と西成田氏のアーティストトークを行った。参加者から，作品に関する様々な感想が寄せられた。講師の西成田氏により，出品作品の説明や作品を制作する時のエピソード等の話を聞くことができ，有意義な時間となった。



15:30～16:30 ワークショップ「描いた絵を立体にしよう！」②
鑑賞会

前半の時間に画用紙に描いたものを自由にはさみで切り離し，それをホチキスでとめて立体にした。切った形もホチキスでのとめ方も様々で，画用紙1枚からユニークな作品がたくさん出来上がった。鑑賞会では，机の上に置いて

たり、壁に飾ったりした作品をいろいろな角度から見る事ができた。講師からもコメントをもらい、参加者は満足そうだった。写真を撮っている参加者も多く、「簡単に出来て、面白かった。」「壁に飾ると雰囲気が違うと思った。」「学校の授業でも出来そう。」「いろいろな方の作品を見ることができて参考になった。」「西成田さんの作品のエピソードを聞くことができて良かった。」など好意的な感想が多く寄せられた。



16:30～

諸連絡・アンケート記入